

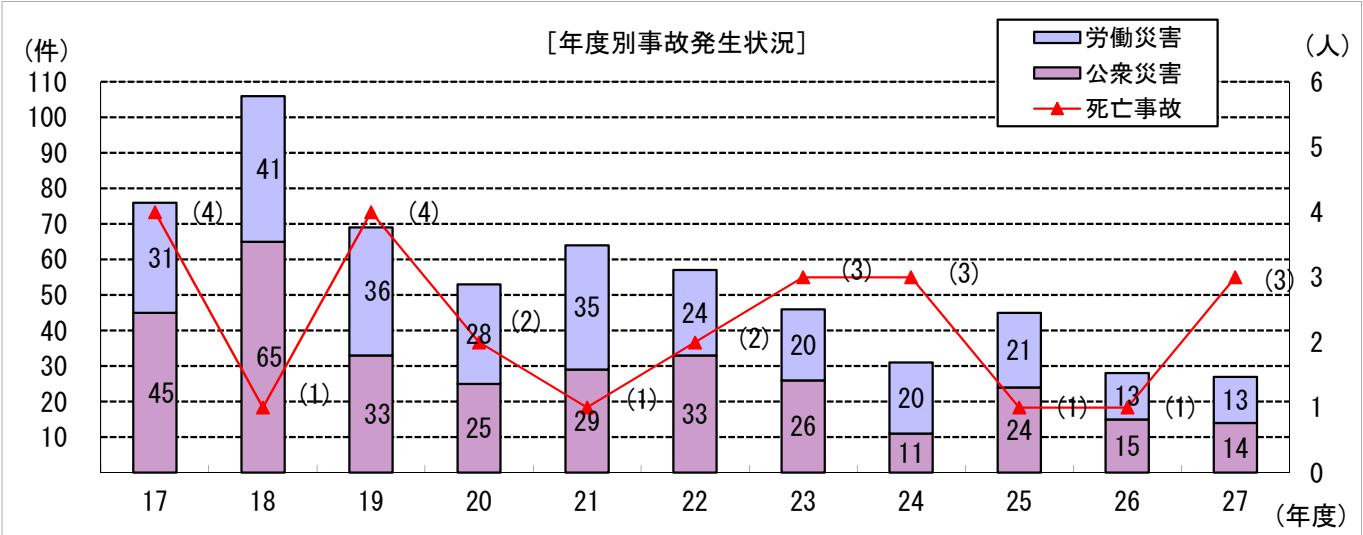
平成27年度の事故発生状況

平成28年3月末

[年度別事故発生状況]

年度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
発生 件数											
労働災害	(2) 31	() 41	(4) 36	(2) 28	(1) 35	(2) 24	(3) 20	(2) 20	(1) 21	(1) 13	(3) 13
公衆災害	(2) 45	(1) 65	() 33	() 25	() 29	() 33	() 26	(1) 11	() 24	() 15	() 14
合 計	(4) 76	(1) 106	(4) 69	(2) 52	(1) 64	(2) 57	(3) 46	(3) 31	(1) 45	(1) 28	(3) 27

※河川、道路、公園事業における事故（港湾空港部、営繕部除く）
 ※（ ）書は、死者数で内書。
 ※直轄工事において発生したすべての事故を計上。
 ※労働災害とは、工事作業が起因して、工事関係者が死傷した事故。
 ※公衆災害とは、工事作業が起因して、第三者が死傷または第三者に損害を与えた事故。



平成27年度の事故について

・平成27年度は**27件**の事故が発生（労働災害：13件、公衆災害：14件）
 ・死亡事故は3件（前年比 +2件）
【事故概要】大型土嚢の撤去作業において、傾斜地にて大型土嚢を0.7m3バックホウで吊り上げ、4tダンプトラックに積載する玉掛作業をダンプ運転手が兼務し行っていたところ、ダンプトラックのサイドブレーキが不十分かつ車止め等の移動防止策がとられていなかったため、無人のダンプトラックが後進し、玉掛を外していたダンプ運転手がバックホウバケットとダンプトラックの荷台に挟まれ負傷（死亡）。
【事故概要②】現場にてクレーン付きトラック3tでブームを伸ばし材料（セメント袋（20kg×40袋））を荷下ろし中に、クレーン付きトラックが転倒し、作業員1名が死亡、もう1名が負傷（かかと及び足首骨折）。
【事故概要③】バックホウが1m程度坑口側へ後退した際、バックホウの後方にいた被災者（1名）に接触。被災者は、両太ももから下がバックホウに轢かれた（死亡）。

平成27年度 事故防止対策

九州地方整備局の工事事故防止目標：受発注者間連携による事故ゼロを目指して！

事故防止重点項目
①墜落・転落事故の防止
②架空線・地下埋設物切断事故の防止
③建設機械との接触・工具等取扱による事故の防止
事故防止対策
① 受発注者間の安全パトロールの実施
② 現場内（発注者・受注者）の情報共有
③ 作業手順書の作成・内容確認の徹底
④ 受発注者間の意見交換会による事故撲滅

平成27年度の事故発生状況

平成28年3月末

